

- 問1 アメリカ合衆国が世界生産量の3割以上を占め、ブラジルも生産上位に位置する穀物について、その用途や生産背景の説明として正しいものはどれですか。 (2019年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|--|--|
| 1. 寒冷な気候に強く、主にロシアやフランスなどの冷帯・温帯地域で生産が集中している | 2. 食用ではなく、主に衣類の原料となる繊維を採取するために栽培されている | 3. 生産のほとんどがアジア州に集中しており、国際的な輸出に回る割合が極めて低い | 4. 主食としての利用のほか、家畜の飼料やバイオ燃料の原料としても広く利用されている |
|--|---------------------------------------|--|--|
- 問2 1990年と2013年の世界の二酸化炭素排出量を比較した統計において、中国は約22億トンから約90億トンへと約4倍に、インドは約5億トンから約18億トンへと約3.5倍に激増しています。この統計が示す、21世紀以降の環境問題に関する状況の説明として最も適切なものを選びなさい。 (2018年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 中国とインドの2カ国を合わせた排出量は、世界全体の30%を超える規模に達している | 2. 中国の排出量は増加しているが、インドの排出量は世界全体に占める割合で見ると低下している | 3. 先進国と新興国のすべての国において、1990年比で排出量が4倍以上の伸びを見せている | 4. 中国とインドの合計排出量は、依然として日本1カ国の排出量を下回っている |
|---|--|---|--|
- 問3 海流が沿岸の海水温やさんご礁の分布に与える影響に関する原理について述べた文章として、正しいものはどれですか。 (2021年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 暖流と寒流のどちらが流れても沿岸の海水温は変化せず、さんご礁の分布に影響は与えない。 | 2. 寒流が流れる沿岸では海水温が低下するため、さんご礁の生育には適さない環境になる。 | 3. 寒流が流れる沿岸では海水温が上昇するため、さんご礁の生育に適した環境になる。 | 4. 暖流が流れる沿岸では海水温が低下するため、さんご礁の生育に適した環境になる。 |
|---|---|---|---|
- 問4 東アジアに位置するある都市の気候について、1月の平均気温がマイナス5度前後まで下がり、冬の時期に極めて乾燥する一方で、7月から8月にかけては月間降水量が300mm近くに達し、気温も25度を超えるという統計が見られます。このような、季節風（モンスーン）の影響を受けつつ、夏と冬の寒暖差が激しい大陸性の気候の特徴を持つ都市を次の中から選びなさい。 (2017年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-----------|-------|-------|
| 1. リヤド | 2. シンガポール | 3. 北京 | 4. 東京 |
|--------|-----------|-------|-------|
- 問5 日本の首都の気候データを読み取ると、1月の平均気温は約5℃、8月は約28℃を示し、降水量は6月と9月にピークを迎え、年間降水量は約1500mm程度となります。この気候が属する区分として正しい名称を選びなさい。 (2016年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 西岸海洋性気候 | 2. 温暖湿潤気候 | 3. 熱帯雨林気候 | 4. 地中海性気候 |
|------------|-----------|-----------|-----------|
- 問6 1人当たりの国内総生産（GDP）が高い地域と、低い地域における水資源の用途別利用状況について述べた文として、最も適切なものを選択してください。 (2026年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 経済的に豊かな地域ほど工業用や生活用の取水割合が高い傾向にあり、国内総生産が最小のアフリカでは農業用の取水が約85パーセントを占めている。 | 2. 1人当たりの国内総生産が世界で最も高い北アメリカは、高度な節水技術が普及しているため、1人当たりの取水量は世界で最も少なくなっている。 | 3. 国内総生産が高い地域は食料自給を優先するため農業用の取水割合が最も高く、経済発展が遅れている地域ほど工業用の取水割合が高くなっている。 | 4. 経済発展の度合いに関わらず、世界のすべての州において、農業用の取水量が全体の9割以上を占めるという共通点がある。 |
|--|--|--|---|
- 問7 イギリスのロンドン付近における気候の特色を説明した資料において、年平均気温が約12.9℃、年間の降水量が約534.3mmであり、月ごとの降水量が年間を通じて40～50mm程度でほぼ一定であるような気候区分を何と言いますか。 (2015年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|------------|-----------|-----------|
| 1. 温暖湿潤気候 | 2. 西岸海洋性気候 | 3. 熱帯雨林気候 | 4. 地中海性気候 |
|-----------|------------|-----------|-----------|
- 問8 アフリカの赤道直下にある国々の中には、標高が高い土地の気候特性を活かした生活を送っている地域があります。これらの地域における気温と農業の特徴として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 1. 降水量が極めて少なく、乾燥に強いナツメヤシの栽培が行われる。 | 2. 標高が高いため年間を通じて気温が低く、作物が育ちにくい。 | 3. 季節による気温の変化が激しく、夏には米の三期作が行われる。 | 4. 一年中高温多湿であり、天然ゴムやカカオの栽培が盛んである。 |
|-----------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
- 問9 南北両半球の中緯度帯、例えば南緯40度から60度付近の地域などにおいて、一年中絶えず西から東に向かって吹いている恒常的な風を何というか。 (2026年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 貿易風 | 2. 上昇気流 | 3. 季節風 | 4. 偏西風 |
|--------|---------|--------|--------|
- 問10 アマゾン川流域などの熱帯地域で伝統的に行われてきた焼畑農業において、数年ごとに耕作地を移動させる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|-----------------------------------|
| 1. コーヒーや天然ゴムなど、輸出を目的とした商品作物を大規模に栽培するため | 2. 雨季の激しい降雨によって農地が水没し、同じ場所での栽培が物理的に不可能になるため | 3. 大型の農業機械を効率よく動かすために、常に新しい平坦な土地が必要なため | 4. 数年間の栽培によって土地の養分が低下し、収穫量が減少するため |
|--|---|--|-----------------------------------|
- 問11 2016年のぶどうの生産量において、世界1位の中国に次いでイタリア、フランス、スペインといった国々が上位を占めています。これらの国々の多くに共通する気候条件と、農業の背景について述べた文として適切なものはどれですか。 (2020年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 夏の乾燥が果実の糖度を高めるのに適しており、古くから地中海沿岸を中心に栽培が発展した。 | 2. 雨の多い夏を利用して、広大な平野で機械化された大規模な稲作と並行して栽培されている。 | 3. 灌漑施設の整備により、乾燥した砂漠地帯にあるオアシスの周辺で大規模な栽培が行われている。 | 4. 熱帯地域に位置しており、先進国の資本と技術を導入したプランテーションによって生産を伸ばした。 |
|--|---|---|---|
- 問12 複雑に入り組んだ海岸地形には、氷河の侵食によるものと河川の侵食によるものがあります。高緯度地域で見られるフィヨルドの形成過程とその特徴について、正しく述べたものはどれですか。 (2019年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|-------------------------------------|
| 1. 河川が削ったV字谷が沈水して形成され、日本では三陸海岸などが代表例である。 | 2. 火山の噴火によって山頂部が陥没し、そこに雨水がたまることで形成された。 | 3. 氷河が運んできた土砂が海岸に堆積し、平坦な土地が広がることで形成された。 | 4. 氷河が削ったU字谷が沈水して形成され、入り江の奥まで水深が深い。 |
|--|--|---|-------------------------------------|
- 問13 世界の農作物の生産統計において、中国、インド、スリランカといったアジア諸国が生産量の上位を占めている農作物があります。この農産物は温暖で降水量が多い気候条件を好み、嗜好品として世界中で消費されています。この農作物として適切なものを次の中から選びなさい。 (2025年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|------|-------|-------|---------|
| 1. 茶 | 2. 小麦 | 3. 綿花 | 4. コーヒー |
|------|-------|-------|---------|